



たづがね

(鵠が音)

6月20日発行

「笑顔いっぱい」

「元気いっぱい」

「夢いっぱい」の西北台っ子

児童にとっての安全基地づくり

紫陽花が美しい季節になりました。早いもので、1学期も残すところ後一月となりました。つまり、児童が登校する日数は、20日ほどです。

児童は、学校では集団生活を通して、学習だけでなく人間関係や社会のルールを身につけています。本校は、児童数が少ないためか一人一人の様子を掴みやすい環境にあります。毎日、生き生きと頑張る姿を見て嬉しくなっております。4月から今まで小学生の毎日の成長ぶりには、目を見張るものがあります。

しかし、頑張りすぎている児童の疲れや放課後の過ごし方については、学校だけでは、把握しづらいことがあります。児童は、ご家庭ではどういった会話をしているのでしょうか。毎日の学校での出来事を楽しく伝えていただいているのでしょうか。それとも、ちょっとした悩みを打ち明けているのでしょうか。楽しいことも嫌なことも受けとめてくれるのが家庭です。

また、学校へ地域の方から嬉しいことも気になることも両方情報が、入ります。それは、大変ありがたいことです。

明日は、授業参観です。久しぶりに地域の方にもご案内をしました。学校・地域・家庭が連携して教育できる今の良好な状態が継続できればよいと思っております。今後とも児童の健全育成のためによりしくお願いいたします。

6年生国語の授業

～短歌を学ぶ～

講師：坂本 外美さん(滝町)



みんなで使う場所を綺麗に

滝公園のゴミが、児童間で話題になりました。どうも、おやつのごみらしいということでした。そこで、6年生は、掃除をすることを提案しました。6月16日(金)の放課後、全校児童に呼びかけて、滝公園の掃除を実施しました。低学年の何人かは、正直に自分がゴミをおいてきてしまったことを担任に告げて、掃除に参加しました。みんなが使うところを綺麗に気持ちよく使うよう6年生を中心に行動できたことを忘れずに、マナーを身につけてくれることを願っています。今後も学校では、様々な面で社会性を指導していきます。ご家庭でもマナーについて話題にさせていただきたいと思っております。それでも、もし、マナーが良くない児童を見かけましたらその場で教えて頂ければ幸いです。

家から遊び場まで、安全ですか？

通学路以外でも遊びに行く場所までに危険な所はないでしょうか。大人と子どもの目線は違います。また、車も違います。安全に気をつけて自転車に乗っているかも含め、今一度、確認をお願いします。